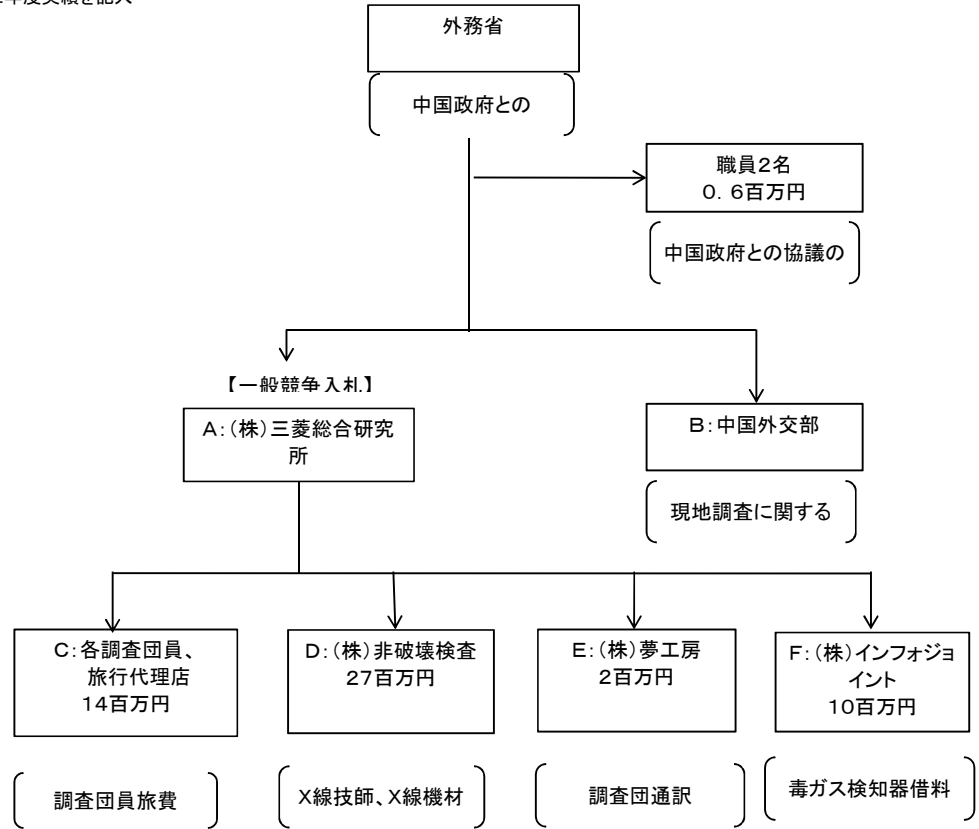


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	中国遺棄化学兵器・環境調査関係経費	担当部局庁	アジア大洋州局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成3年度開始	担当課室	中国・モンゴル課	課長 石川 浩司				
会計区分	一般会計	施策名	I-1 アジア大洋州地域外交					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第41条	関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	化学兵器禁止条約により我が国は中国に存在する日本の遺棄化学兵器を廃棄する義務を負っているが、その前提として現地調査を行い、未だに中国各地で発見される旧日本軍の化学兵器の存在を確認するための現地調査を行い、化学兵器禁止条約上の義務を確認するとともに、当該遺棄化学兵器が中国各地でもたらす住民の安全及び周辺環境に影響を及ぼさないようにし、ひいては当該調査の着実な実施により日中関係の増進に寄与する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	中国政府から、遺棄化学兵器の疑いがあるとの情報がもたらされた場合、現地調査団を派遣し、中国政府の協力を得て、化学兵器の外観鑑定、X線鑑定、地中探査等を実施し、旧日本軍の遺棄化学兵器が存在するか否かを確認し、発見された遺棄化学兵器は密封、梱包して一時保管庫に保管する。化学兵器であることが判明した場合、化学兵器禁止条約に基づく廃棄処理事業の実施主体である内閣府遺棄化学兵器処理担当室により、中国国内において廃棄処理される。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	377	356	292	254	235	
		補正予算	-	-	671	-		
		繰越し等	988	141	-	671		
		計	1365	497	963	925	235	
	執行額	934	497	289				
	執行率(%)	68.40%	100%	30.01%				
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度
中国政府からの調査要請や発見通報のあった要調査案件を可能な限り減少させる。(成果実績は(調査箇所数/要調査箇所数)で示す。)		成果実績	箇所	14/20	4/8	4/15	11	
		達成度	%	70	50	27		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	年間現地調査箇所数4カ所		活動実績 (当初見込み)		14	4	4	-
					5	5	(4)	()
単位当たりコスト	1調査当たり・123百万		算出根拠	20年度から22年度の間の執行額積算額(1720)を調査実施回数(14)で割ったもの				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	日本側専門家謝金	37,374	34,241	事業の見直し				
	調査出張経費	55,650	51,870					
	機材輸送・保管等	8,400	8,400					
	通訳	7,080	4,057					
	調査用資材・消耗品費	2,100	2,100					
	その他	2,221	1,808					
	一般管理費	11,289	10,247					
	消費税	6,209	5,636					
	中国側経費	122,549	115,665					
	職員旅費	630	689					
	計	253,981	234,713					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	化学兵器禁止条約における我が国政府の義務の履行に関連する業務であり、実施は不可欠。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札を実施している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	中国政府からは、中国各地において旧日本軍の化学兵器が発見されて続けており早期の調査を要請しており、我が国として、緊急性や必要性に応じて実施している。平成24年5月現在で要調査案件が19件であり、今後とも調査を継続していく必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業の見直しによる減		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減(事業の見直しによる減)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載)	A.(株)三菱総合研究所			E.(株)夢工房		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	コーディネーター、化学兵器専門家等	71	役務	通訳	2
	外部委託	(株)非破壊検査 X線鑑定業務専門家、機材	27			
	外部委託	旅行代理店 航空券、宿泊、車両借上	14			
	外部委託	(株)インフォジョイント 化学剤検知器借料、通訳	10			
	外部委託	(株)夢工房 通訳	2			
	諸雑費	第三者損害賠償保険、報告書印刷 費、資材購入費等	5			
	計		129	計		2
	B.中国外交部			F.(株)インフォジョイント		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	現地調査経費	調査現場設置・撤去経費等	159	借料	化学剤検知器借料	5
				役務	通訳	4
	計		159	計		9
	C.旅行代理店			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	旅費	航空賃、宿舎	13			
	借料	車両借上	1			
	計		14	計		0
	D.(株)非破壊検査			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	X線鑑定専門家	11			
	借料	X線機材借料	16			
	計		27	計		0

支出先上位10者リスト

A. (株)三菱総合研究所

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	人件費	コーディネーター, 化学兵器専門家等	71	一般競争	
2	外務委託	(株)非破壊検査, (X線鑑定業務専門家, 機材)	27	一般競争	
3	外部委託	旅行代理店, (航空券, 宿泊, 車両借り上げ)	14	一般競争	
4	外部委託	(株)インフォジョイント, (化学剤検知器借料, 通訳)	10	一般競争	
5	外部委託	(株)夢工房, 通訳	2	一般競争	
6	諸雑費	第三者損害賠償保険, 報告書印刷費, 資材購入費等	5	一般競争	
7					
8					
9					
10					

支出先上位10者リスト

B. 中国外交部。

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1		備経費, 現場設置・撤去経費, 砲弾梱包・輸送, 探査, 鑑定, 人員手当	159		
2					

支出先上位10者リスト

C.(株)日中平和観光

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日中平和観光	航空賃・宿舍等	13		
2	(株)日中平和観光	車両借り上げ	1		
3					

支出先上位10者リスト

D. (株)非破壊検査

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)非破壊検査	x線鑑定専門家	11		
2	(株)非破壊検査	x線機材借料	16		
3					

支出先上位10者リスト

E. (株)夢工房

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)夢工房	通訳	2		
2					
3					

支出先上位10者リスト

F. (株)インフォジョイント

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)インフォジョイント	化学剤検知器借料	5		
2	(株)インフォジョイント	通訳	5		
3					